

表 1-1

型式		S T K R - F 1870					
供試体No.		1	2	3	4	5	構造規格
たわみ及び 曲げ試験	荷重 2.73 kN 時の 鉛直たわみ量(mm)	8.1	8.3	8.6	8.3	8.4	11 以下
	中央部の 最大強度(kN)	8 中止	8 中止	8 中止	8 中止	8 中止	6.86 以上
供試体No.		6	7	8	9	10	構造規格
つかみ金具の本体及び取付部の せん断強度(kN)		28.6	28.5	28.9	28.9	28.8	24.5 以上
つかみ金具の外れ止めの せん断強度(kN)		6 中止	6 中止	6 中止	6 中止	6 中止	2.94 以上

(試験実施年月日 平成18年10月24日、11月28日)

表 1-2

ハッチ部のたわみ及び踏み抜き試験						
型式		S T K R - F 1870				
供試体No.		11	12	13	14	15
たわみ及び 踏み抜き試験	荷重 2.73 kN 時の 鉛直たわみ量(mm)	6.1	6.9	6.6	5.9	6.2
	中央部の 最大強度(kN)	8 中止	8 中止	8 中止	8 中止	8 中止

(試験実施年月日 平成18年11月28日)

表 1-3

ハッチ部の吹き上げ試験					
型式		S T K R - F 1870			
供試体No.		16	17	18	19
強度(kN)		3.45	3.51	3.38	3.51
					3.40

(試験実施年月日 平成18年10月24日)

(2) 材質及び構造について

次の表2に示すとおり、本規格第20条（床材、布材及びはり材は除く）及び第21条（第1号及び第4号を除く）の規定に適合するものであること。

表2

種類		アルミニウム合金製 開閉式足場板	
型式		S T K R - F 1870	構造規格
材質	つかみ金具 (単板型のもの)	SS 400	SS 400 (第20条)
構造	床材間のすき間 (mm)	28 ± 1	30以下 (第21条第2号)
	長さ(mm)	1829 ± 5	1850以下 (第21条第3号)
	つかみ金具の 取付方法	ボルトとナットにて取付け、 固定する。	溶接又はリベット等により接合 したもの。 (第21条第6号)
	つかみ金具板厚(mm) (単板型のもの)	8 ± 0.55	7.2以上 (第21条第7号)
	つかみ金具の 外れ止めの有無	有	有 (第21条第8号)

6. 規格第20条及び第21条第1号及び第4号の規格と異なる部分に関する検討

(1) 本申請品は、床材、布材及びはり材に押出加工により成形された
アルミニウム合金材を使用するものである。

規格第20条では、床材、布材及びはり材の材料をJIS G 3131
に定める1種(SPHC)の規格等のものと定めているのに対し、本
製品はJIS H 4100(A6N01S-T5及びA6063S-T5)に定めるアル
ミニウム合金材を使用している。

材料による強度低下を補うために、アルミニウム合金の押出し形
材の利点を生かし、たとえば主材にはリップ部を設けるなどの(図
2)、断面性能を向上させるための設計を行っている。

これらの理由により、強度的には問題ないものと考えられる。

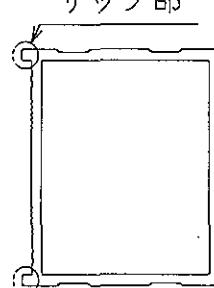
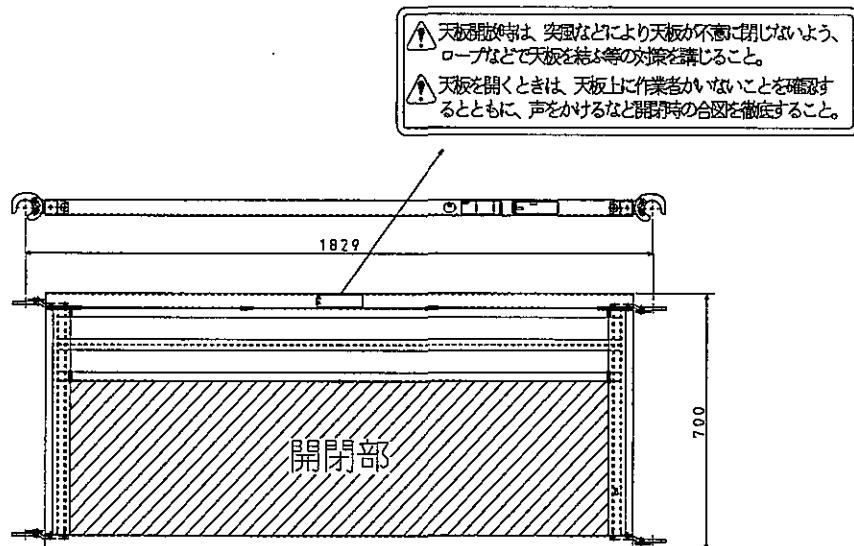


図2

(2) 規格第21条第1号では、床材及びはり材を溶接し、又は折り曲げ加工等により一
体化された床材及び布材にはり材を溶接したことと定めているのに対し、
本品は、床材の一部が開閉する構造である。主枠は、押出し材による主材とつなぎ材
から構成されており、これらを溶接にて一体化し剛性を確保している。床材も押出し
材による床板と端板により構成されており、同様に溶接にて一体化し、剛性を確保し
ている。主枠と、開閉可能な床材はリベットで蝶番を介して一体化されており、開口

部側においては、開閉可能な床材が主枠に載りかかる構造で、開閉可能な床材には風の吹き上げなどによる浮き上がりを防止するための、ロック機構が設けてある（別添図番：83-516）。また、床材が急に閉じる危険を防ぐため、および、階下の作業者が床板をあけることによる階上の作業者の墜落する危険を防ぐため、足場板裏側にラベルを貼付（図3）し、作業者に注意を喚起いたします。床材の一部が開閉する足場板の強度等は、前述のとおり、床材及びはり材を溶接し、又は折り曲げ加工等により一体化された床材及びはり材を溶接したものと、同等以上の強度等を有すると考えられる。

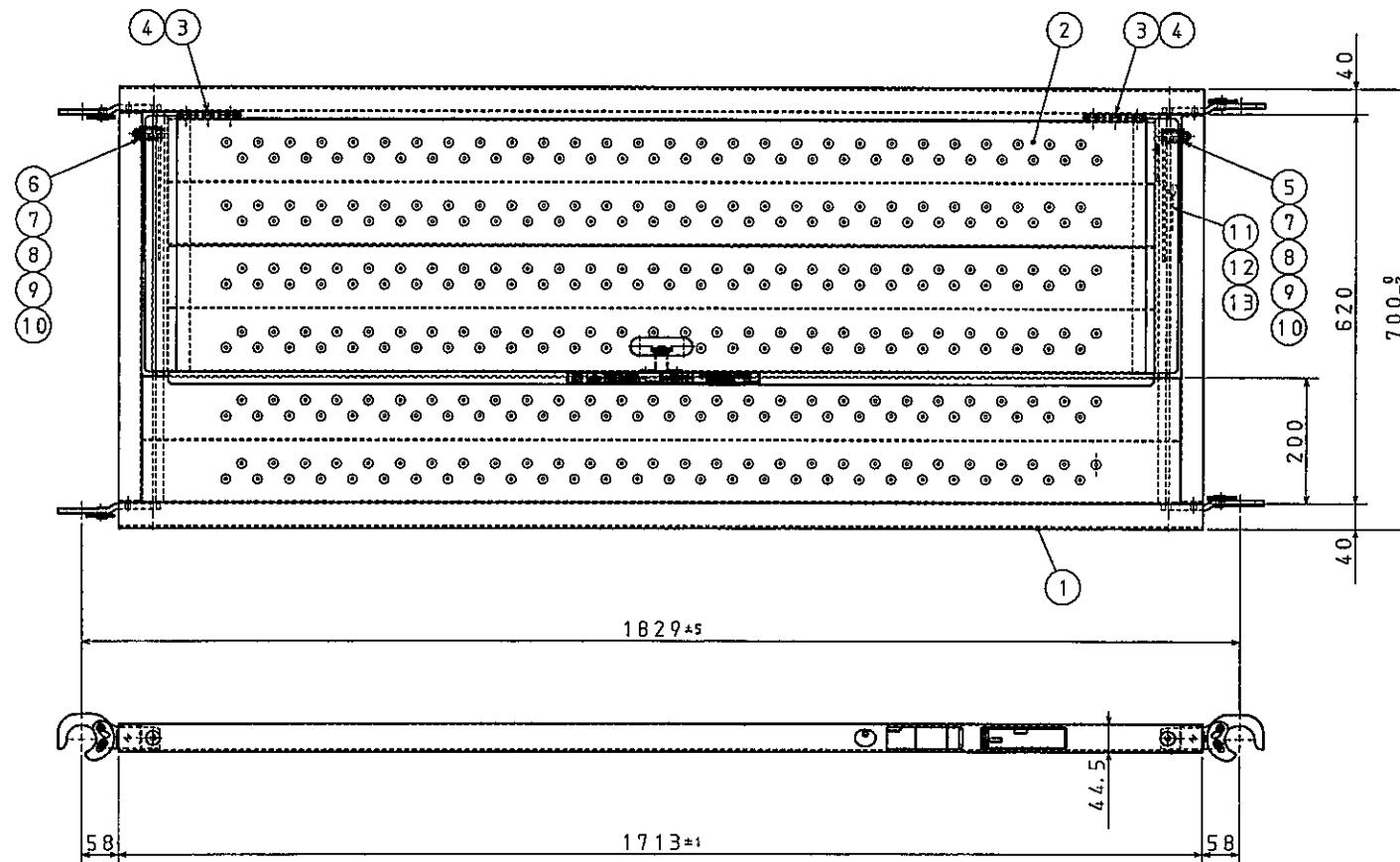
- (3) 規格第21条第4号では、床材の幅が二百四十ミリメートル以上五百ミリメートル以下であることと定めているのに対し、本品は、床材の幅が700mmである。床材の幅が500mm以上ある足場板の強度等は、表1-1のとおり、床材の幅が二百四十ミリメートル以上五百ミリメートル以下のものと、同等以上の強度等を有している。



(図3)

7. その他本申請品の特徴に関する検討

第21条第6号では、つかみ金具を布枠又ははり材に溶接し、又はリベット等により接合したことあるが、本申請品はボルトとナットにて取付け固定している。ボルトでの固定は、別添2及び社団法人仮設工業会において行った試験の結果により、溶接又はリベット接合のものと同等以上の強度を有すると考えられる。また、ナットはゆるみ止めナットを使用しており、容易にボルトが外れない構造になっている。

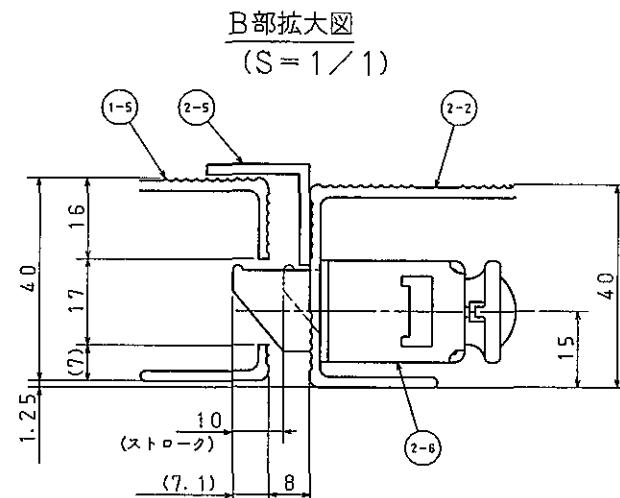
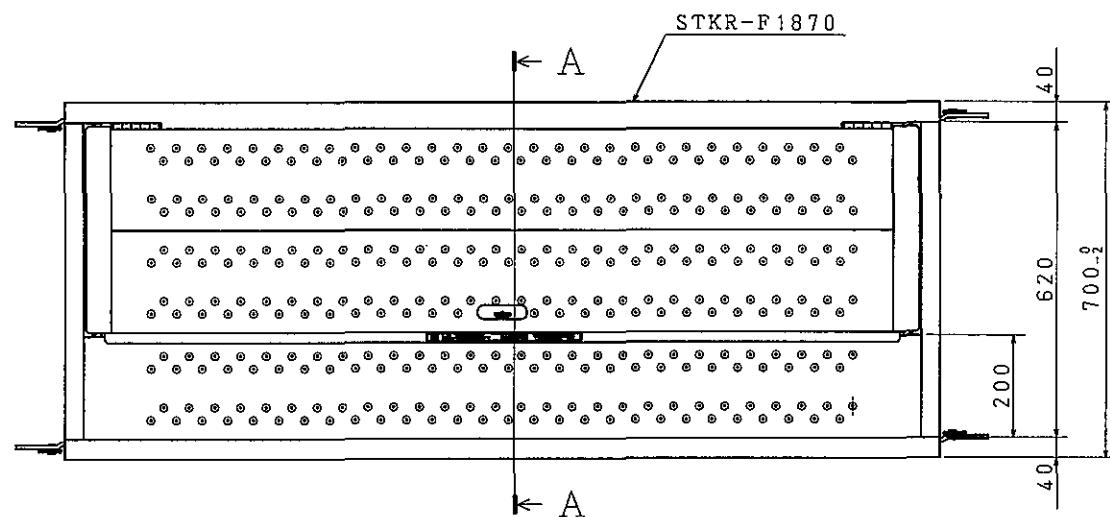
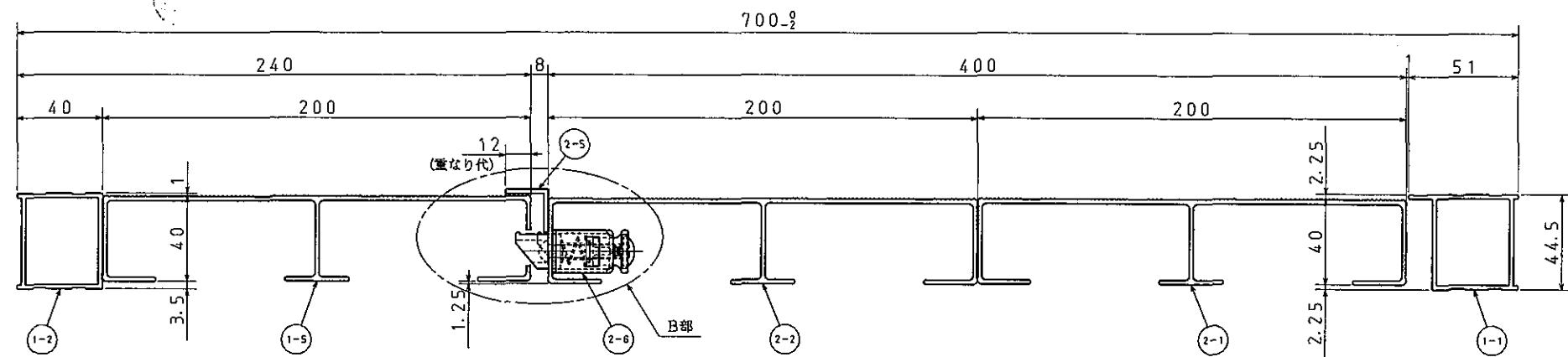


備考

- ・本製品は、溶接及びボルト、リベット構造とする。
- ・最大使用質量 200kg
- ・計算質量 14.5kg
- ・部品欄及び改訂欄は図面リスト・部品表に示す。
- ・各部の詳細は、B3-514、B3-516、B3-517に示す。

SCALE 1/8	DATE 2007 02.01	APPROVED 新地	CUSTOMER NAME アルミニウム合金製 開閉式足場板
PiCa Corp.		ASSESSED 橋詰	STKR-F1870
DESIGNED 設計・製造		DRAWING NO. 木下	83-384-00

A-A断面図
(S=1/2)



REV.	DATE	CHANGE 内容	APPROVED 署名	ASSESSED 署名	DRAWN 者	SCALE 1/2 1/1	DATE 2007 02.01	APPROVED 署名	CUSTOMER NAME 新地
.	.								
.	.								
.	.								
REV. DATE 8付		PiCa Corp.	ASSESSOR 評議会	DESIGNED BY 木下		TITLE A-A			DETAIL DRAWING NO. 83-516-00